

# 一 般 質 問 通 告 書

佐野市議会議長 様

		受付	番号	1 8
			令和	7 年 1 1 月 2 7 日
			午後	2 時 5 8 分
議会名	令和 7 年 第 6 回 佐野市議会定例会			
発言者	議席番号 1 7 番 小森 隆一			
答弁を求める者 (選択してください)		<div>市長</div> ・ 副市長 ・ <div>教育長</div> ・ <div>担当部局長</div>		
一般質問時に使用する資料の有無 (選択してください)		<div>あり</div> ( 資料提示 ・ 資料配付 ・ モニター使用 ) <div>なし</div>		
大項目 (質問項目) 中項目 (質問細目)		小項目 (具体的な質問内容)		
1. 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金への対応について (1) これまでの重点支援地方交付金の活用について  (2) 重点支援地方交付金・推奨事業メニューの活用について		①令和 5 年度から令和 7 年度の、重点支援地方交付金の本市の活用ポイントや検証結果について伺う。  ①重点支援地方交付金・推奨事業メニュー＜追加額 2.0 兆円（うち食料品の物価高騰に対する特別加算 0.4 兆円）についての目的や内容等、見解を伺う。 ②重点支援地方交付金・推奨事業メニューの本市への交付限度額と、交付金を活用するための自治体から国への実施計画提出期限について伺う。 ③本市の実施計画を作成する上で、優先する考えについて伺う。 ④生活者支援推奨事業の 5 つのメニューについて、優先したい具体的活用事業を伺う。 ⑤事業者支援推奨事業の 5 つのメニューについて、優先したい具体的活用事業を伺う。		
2. 認知症等の高齢者における成年後見制度について (1) 現状について		①成年後見制度の認知度について、本市の見解を伺う。		

	<p>②本市における成年後見制度の直近5年間の利用者数を伺う。</p> <p>③成年後見制度の今後の見通しについて伺う。</p> <p>④本市における市民後見人の直近5年間の利用者数を伺う。</p> <p>⑤市民後見人の今後の見通しについて伺う。</p> <p>⑥成年後見制度の今後の課題について伺う。</p>
(2) 今後の取組みについて	<p>①制度の理解促進に向けた取組みについて伺う。</p> <p>②成年後見制度の利用を必要とする人の支援に向けた取組みについて伺う。</p> <p>③成年後見人等が、各種通知等の送付先変更を一括して登録・変更できる仕組みの導入について、本市の見解を伺う。</p> <p>④市民後見人の活用促進に向けた取組みに対する見解を伺う。</p> <p>⑤成年後見制度の今後の方針について伺う。</p> <p>⑥2026年4月以降に変わる見込みの成年後見制度の変更点と、その影響ならびに対応について、見解を伺う。</p>
3. こども政策について	
(1) こども・若者の居場所づくりの推進について	<p>①こどもの放課後の居場所づくりについて、現状と課題を伺う。</p> <p>②学校に通うことに不安のあるこどもの居場所づくりについて、現状と課題を伺う。</p> <p>③高校生や若者の居場所づくりについて、現状と課題を伺う。</p>
(2) 今後の取組みについて	<p>①地域全体でこども・若者の居場所づくりに取り組むために、地域の実情を把握し、居場所づくりを進める「こどもの居場所づくりコーディネーター」の配置を提案するが、見解を伺う。</p> <p>②これからのこどもの居場所づくりの一つとして、保護者の就労等の要件はなく、学校施設を活用し、地域人材の力で多様な体験ができる「子どもが自分で過ごし方を選べる、「行きたい」居場所」、仮称「アフタースクール」を提案するが、見解を伺う。</p> <p>③学校に通うことに不安のあるこどもの居場所づく</p>

	<p>りの一つに、フリースクール等がある。利用料の一部助成について、見解を伺う。</p> <p>④高校生の学びの場所の拡充をすべきと考えるが、見解を伺う。</p> <p>⑤こども・若者の居場所づくりの一つに、天候に左右されない安全で自由な遊び場も挙げられるが、見解を伺う。</p>
--	--